

# 平成24年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	兵庫県		市町村類型	I - 1	指定団体等の指定状況		区分		平成24年度(千円)	平成23年度(千円)	区分		平成24年度(千円・%)	平成23年度(千円・%)																																																																																																																																																																											
					財政健全化等	×	歳入総額	平成24年度(千円)			平成23年度(千円)	実質収支比率			平成23年度(千円・%)																																																																																																																																																																										
市町村名	養父市		地方交付税種地	1-1	財源超過	×	歳入総額	21,754,802	21,387,031	実質収支比率	7.3	4.6																																																																																																																																																																													
人口	22年国調(人)	26,501	産業構造(※5)	中部	×	歳出総額	20,734,963	20,518,796	経常収支比率	81.6	86.4																																																																																																																																																																														
	17年国調(人)	28,306		首都	×	歳入歳出差引	1,019,839	868,235	(※1)	(85.9)	(91.0)																																																																																																																																																																														
	増減率(%)	-6.4		近畿	○	翌年度に繰越すべき財源	51,627	239,841	標準財政規模	13,352,790	13,526,807																																																																																																																																																																														
住民基本台帳人口(※7)	25.03.31(人)	26,238	第1次	22年国調	17年国調	低開発	○	実質収支	968,212	628,394	財政力指数	0.23	0.24																																																																																																																																																																												
	うち日本人(人)	26,141			965	1,266	指数表選定	○	単年度収支	339,818	-212,388	公債費負担比率	25.8	27.3																																																																																																																																																																											
	24.03.31(人)	26,672	第2次					積立金	341,519	301,232	健全化判断比率																																																																																																																																																																														
	うち日本人(人)	26,672			3,302	4,231			積立金取崩し額	-	-	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																											
	増減率(%)	-1.6	第3次						実質単年度収支	1,510,633	933,134	実質公債費比率	15.5	16.5																																																																																																																																																																											
	うち日本人(%)	-2.0			22年国調	17年国調				基準財政収入額	2,398,273	2,415,691	将来負担比率	91.7	121.1																																																																																																																																																																										
面積(km <sup>2</sup> )	422.78			22年国調	17年国調			基準財政需要額	10,182,565	10,426,780	資金不足比率(※4)																																																																																																																																																																														
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	63							標準税収入額等	3,057,610	3,067,741																																																																																																																																																																															
世帯数(世帯)	9,062							経常経費充当一般財源等	11,368,680	11,825,336																																																																																																																																																																															
職員状況																																																																																																																																																																																									
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	26,472,854	27,405,812																																																																																																																																																																															
	市区町村長	1	7,830	一般職員	261	848,511	3,251	うち公的資金	18,595,236	20,948,631																																																																																																																																																																															
	副市区町村長	1	6,300	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	382,194	348,912																																																																																																																																																																															
	教育長	1	5,850	うち技能労務職員	22	68,750	3,125	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																															
	議会議長	1	4,300	教育公務員	7	23,420	3,346	土地開発基金現在高	479,460	479,460																																																																																																																																																																															
	議会副議長	1	3,400	臨時職員	-	-	-	財政調整基金	3,596,515	2,794,996																																																																																																																																																																															
	議会議員	14	3,100	合計	268	871,931	3,253	減債基金	922,795	843,479																																																																																																																																																																															
				ラสบayレス指数(※6)		102.2	(94.4)	積立金現在高	4,094,500	3,390,904																																																																																																																																																																															
								その他特定目的基金																																																																																																																																																																																	
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(※3)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険特別会計</td> <td>(6)</td> <td>水道事業</td> <td>(8)</td> <td>下水道事業</td> <td>(10)</td> <td>兵庫県市町村議員退職手当組合</td> <td>(20)</td> <td>やぶ温泉観光</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>養父歯科診療所特別会計</td> <td>(4)</td> <td>介護保険特別会計</td> <td>(7)</td> <td>水ノ山国際スキー場事業</td> <td>(9)</td> <td>簡易水道事業</td> <td>(11)</td> <td>兵庫県市町交通災害共済組合</td> <td>(21)</td> <td>養父町開発</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>兵庫県町議会議員公務災害補償組合</td> <td>(22)</td> <td>養父市場開発</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>兵庫県後期高齢者医療広域連合(一般会計)</td> <td>(23)</td> <td>おおや振興公社</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>兵庫県後期高齢者医療広域連合(特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>但馬広域行政事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(16)</td> <td>但馬広域行政事務組合(特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(17)</td> <td>南但広域行政事務組合(一般会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(18)</td> <td>南但広域行政事務組合(特別会計)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(19)</td> <td>公立八鹿病院組合</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>															一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)	(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業	(8)	下水道事業	(10)	兵庫県市町村議員退職手当組合	(20)	やぶ温泉観光				(2)	養父歯科診療所特別会計	(4)	介護保険特別会計	(7)	水ノ山国際スキー場事業	(9)	簡易水道事業	(11)	兵庫県市町交通災害共済組合	(21)	養父町開発						(5)	後期高齢者医療特別会計					(12)	兵庫県町議会議員公務災害補償組合	(22)	養父市場開発												(13)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(23)	おおや振興公社												(14)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(特別会計)														(15)	但馬広域行政事務組合(一般会計)														(16)	但馬広域行政事務組合(特別会計)														(17)	南但広域行政事務組合(一般会計)														(18)	南但広域行政事務組合(特別会計)														(19)	公立八鹿病院組合				
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																				
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名							(※3)																																																																																																																																																																											
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険特別会計	(6)	水道事業	(8)	下水道事業	(10)	兵庫県市町村議員退職手当組合	(20)	やぶ温泉観光																																																																																																																																																																														
(2)	養父歯科診療所特別会計	(4)	介護保険特別会計	(7)	水ノ山国際スキー場事業	(9)	簡易水道事業	(11)	兵庫県市町交通災害共済組合	(21)	養父町開発																																																																																																																																																																														
		(5)	後期高齢者医療特別会計					(12)	兵庫県町議会議員公務災害補償組合	(22)	養父市場開発																																																																																																																																																																														
								(13)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(23)	おおや振興公社																																																																																																																																																																														
								(14)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(特別会計)																																																																																																																																																																																
								(15)	但馬広域行政事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																
								(16)	但馬広域行政事務組合(特別会計)																																																																																																																																																																																
								(17)	南但広域行政事務組合(一般会計)																																																																																																																																																																																
								(18)	南但広域行政事務組合(特別会計)																																																																																																																																																																																
								(19)	公立八鹿病院組合																																																																																																																																																																																

(注釈) ※1：経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2：各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5：産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6：ラสบayレス指数の( )内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。  
 ※7：住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	3,064,966	14.1	3,064,966	23.2	普通税	3,064,138	100.0	-
地方譲与税	163,008	0.7	163,008	1.2	法定普通税	3,064,138	100.0	-
利子割交付金	7,713	0.0	7,713	0.1	市町村民税	1,585,821	51.7	-
配当割交付金	7,803	0.0	7,803	0.1	個人均等割	43,634	1.4	-
株式等譲渡所得割交付金	1,765	0.0	1,765	0.0	所得割	839,041	27.4	-
地方消費税交付金	239,869	1.1	239,869	1.8	法人均等割	63,604	2.1	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	639,542	20.9	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,253,873	40.9	-
自動車取得税交付金	58,751	0.3	58,751	0.4	うち純固定資産税	1,248,201	40.7	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	65,301	2.1	-
地方特例交付金	11,123	0.1	11,123	0.1	市町村たばこ税	159,036	5.2	-
地方交付税	10,819,993	49.7	9,563,054	72.3	鉱産税	107	0.0	-
普通交付税	9,563,054	44.0	9,563,054	72.3	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	1,256,935	5.8	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	4	0.0	-	-	目的税	828	0.0	-
(一般財源計)	14,374,991	66.1	13,118,052	99.1	法定目的税	828	0.0	-
交通安全対策特別交付金	5,597	0.0	5,597	0.0	入湯税	828	0.0	-
分担金・負担金	177,724	0.8	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	606,544	2.8	13,920	0.1	都市計画税	-	-	-
手数料	107,612	0.5	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	1,143,087	5.3	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	969,262	4.5	-	-	合計	3,064,966	100.0	-
財産収入	148,266	0.7	95,559	0.7				
寄附金	5,481	0.0	-	-				
繰入金	117,217	0.5	-	-				
繰越金	408,235	1.9	-	-				
諸収入	879,786	4.0	426	0.0				
地方債	2,811,000	12.9	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	700,000	3.2	-	-				
歳入合計	21,754,802	100.0	13,233,554	100.0				

区分		平成24年度	平成23年度
徴収率(%)	現・計	98.1	90.9
	市町村民税	99.3	96.4
	純固定資産税	96.5	83.7

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	4,105,120	実質収支	149,384
下水道	1,377,005	再差引収支	112,288
病院	885,630	加入世帯数(世帯)	3,896
簡易水道	520,778	被保険者数(人)	6,855
観光施設	75,530	被保険者	69
国民健康保険	222,555	1人当り	97
その他	1,023,622	保険税(料)収入額	296
		国庫支出金	
		保険給付費	

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	154,528	0.7	-	154,528	-
総務費	2,549,403	12.3	150,950	1,930,175	-
民生費	3,950,134	19.1	34,260	2,369,701	-
衛生費	3,690,752	17.8	27,433	2,093,155	-
労働費	59,148	0.3	-	11,361	-
農林水産業費	1,171,720	5.7	120,613	937,982	-
商工費	403,187	1.9	28,252	346,498	-
土木費	2,021,872	9.8	273,045	1,123,291	-
消防費	696,405	3.4	121,219	545,506	-
教育費	1,548,931	7.5	378,777	937,951	-
災害復旧費	338,689	1.6	-	2,208	-
公債費	4,150,194	20.0	-	4,033,739	-
諸支出費	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	20,734,963	100.0	1,134,549	14,486,095	-

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	8,870,308	42.8	7,218,129	6,216,665	44.6
人件費	2,959,363	14.3	2,585,923	2,413,866	17.3
うち職員給	1,860,993	9.0	1,537,020	-	-
扶助費	1,792,615	8.6	630,331	630,220	4.5
公債費	4,118,330	19.9	4,001,875	3,172,579	22.8
元利償還金	4,118,330	19.9	4,001,875	3,172,579	22.8
内訳					
うち元金	3,743,958	18.1	3,627,503	2,798,207	20.1
うち利子	374,372	1.8	374,372	374,372	2.7
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	10,391,417	50.1	6,938,189	5,152,015	37.0
物件費	2,233,768	10.8	1,266,849	1,166,129	8.4
維持補修費	263,272	1.3	176,338	176,338	1.3
補助費等	3,499,611	16.9	1,857,609	1,351,895	9.7
うち一部事務組合負担金	1,691,634	8.2	381,734	164,237	1.2
繰入金	3,143,118	15.2	3,007,582	2,457,653	17.6
積立金	1,241,648	6.0	619,811	-	-
投資・出資金・貸付金	10,000	0.0	10,000	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,473,238	7.1	329,777	-	-
うち人件費	92,945	0.4	92,945	-	-
普通建設事業費	1,134,549	5.5	327,569	-	-
うち補助	432,786	2.1	15,831	-	-
うち単独	688,022	3.3	302,081	-	-
災害復旧事業費	338,689	1.6	2,208	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	20,734,963	100.0	14,486,095	-	-

(注釈)  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with 8 columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Includes rows for general account and consolidated general account.

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

Table with 8 columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額(不足額)(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 右のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Includes rows for national health insurance and public utility accounts.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)

Table with 8 columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 資金剰余額(不足額)(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 右のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Lists various inter-municipal organizations.

公債費負担の状況

Table showing public debt service burden ratio by district for 2012, 2013, and 2014. Includes columns for ratio and average values.

将来負担の状況

Table showing future debt burden by district. Includes columns for district, ratio, and internal details of debt types. Includes a sub-table for health and financial ratios.

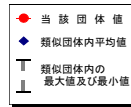
地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

Table with 10 columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 投資又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る貸付金, 当該団体からの現金繰戻に係る貸付金, 一般会計等負担見込額, 備考. Lists various public corporations and third sectors.

※地方公共団体が1.25%以上出資している法人又は2.財政的支援を行っている法人を記載している。  
※地方公共団体財政健全化に基づき将来負担比率の算定対象となっている法人については、○印を付与している。

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	26,238人	(H25.3.31現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	26,141人	(H25.3.31現在)	実質赤字比率	-%
面積	422.78	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	15.5%
入総額	21,754,802	千円	実質負担比率	91.7%
出総額	20,734,963	千円		
実収支	968,212	千円		
標準財政規模	13,352,790	千円		
地方債現在高	26,472,854	千円		

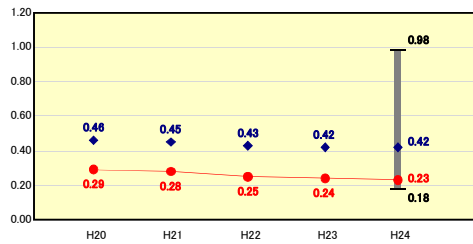


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることもある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

#### 財政力

財政力指数 [0.23]

類似団体内順位 161/172 全国平均 0.49 兵庫県平均 0.60

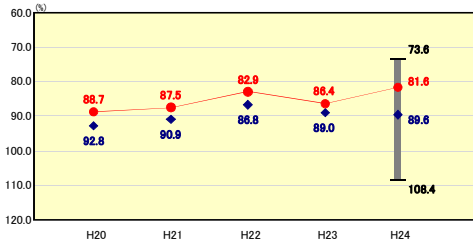


**財政力指数の分析欄**  
 過疎化による人口の減少や全国平均を大きく上回る高齢化率(平成24年度末33.3%)に加え、市内に基幹産業がないため財政基盤が弱く、県下市町の中で最下位の状況が続いています。  
 今後は「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、事業の統廃合及び効率化等により更なる歳出の抑制(一般財源ベースの圧縮等)を図ると共に、企業誘致や地場産業の振興等を促進する政策を強力に進め、自主財源の確保を図ります。

#### 財政構造の弾力性

経常収支比率 [81.6%]

類似団体内順位 8/172 全国平均 90.7 兵庫県平均 90.9

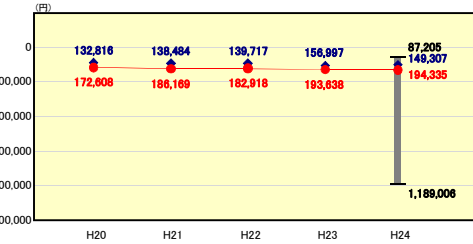


**経常収支比率の分析欄**  
 交付税の減額や繰出金が増額となったものの地方税が大幅に増額したこと、人件費や公債費が減額したことなどにより前年度と比べ4.8ポイント改善しました。  
 今後は「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、事業の統廃合及び効率化等による経常経費の削減を図り、財源確保の強化に取り組み、更なる財政基盤の強化に努めます。

#### 人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [194,335円]

類似団体内順位 152/172 全国平均 116,454 兵庫県平均 109,501

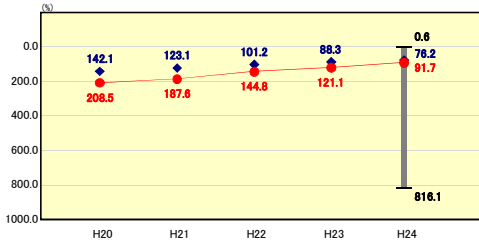


**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 前年度と比べ697円増加し、類似団体平均とも比較すると45,028円も高い数値となっています。これは、保育所などを直営で行っているために、職員数が類似団体に比べ多いことが主な要因です。また、本市は合併団体であることから類似する施設を複数所有しており、それらの運営・管理に係る経費が高んでいることも一因です。  
 今後は、「定員適正化計画」に基づき、職員数を削減すること

#### 将来負担の状況

将来負担比率 [91.7%]

類似団体内順位 112/172 全国平均 60.0 兵庫県平均 93.9

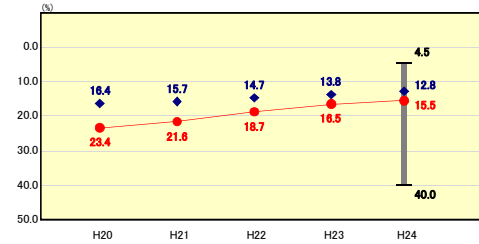


**将来負担比率の分析欄**  
 平成17年度から継続的に実施している繰上償還などにより前年度と比べ29.4ポイント改善し、県平均は下回る水準となったものの、全国平均と比較すると大きく上回っています。  
 少子高齢化が進む中において、活力ある地域づくりに向けた社会資本整備等を進めるための財源として、財政基盤が弱いことから多くを地方債に求めたことが大きな要因です。  
 今後においても、計画的な繰上償還の実施や事務事業評価による新規地方債の発行抑制に努めます。

#### 公債費負担の状況

実質公債費比率 [15.5%]

類似団体内順位 128/172 全国平均 9.2 兵庫県平均 11.2

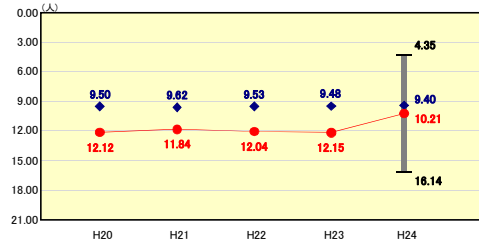


**実質公債費比率の分析欄**  
 繰上償還などにより前年度から1ポイント改善したものの、依然として類似団体平均を大きく上回っています。これは、合併前後に実施した下水道整備事業、統合小学校建設事業等の地方債を財源とする償還金が多額であることなどによるものです。  
 今後数年は行革などの効果により数値は改善していく見込みですが、平成30年度あたりから再び上昇傾向となる見込みであるため、計画的に繰上償還を実施していきます。

#### 定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [10.21人]

類似団体内順位 110/172 全国平均 7.00 兵庫県平均 6.71

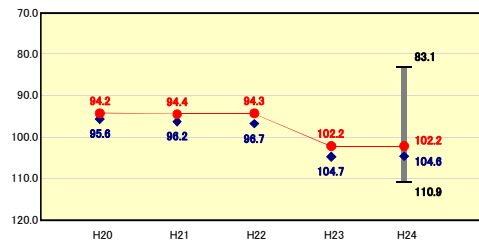


**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 前年度と比較し、1.94人減少したものの、依然として類似団体平均を大きく上回っています。これは、本市が合併団体であり合併前の旧4町の職員を引き継いでいることが大きな要因です。また、市域面積422.78km<sup>2</sup>と広大であり、谷筋を多く持つ地形的特徴から極端な職員数の削減は困難であると考えます。  
 今後は、市民サービスの質を低下させることのないよう十分配慮し、「定員適正化計画」に基づき、職員数の削減に努めます。

#### 給与水準(国との比較)

ラスパイルズ指数 [102.2]

類似団体内順位 35/172 全国市平均 106.6 全国町村平均 103.2



**ラスパイルズ指数の分析欄**  
 以前から給与の適正化を図っており、類似団体平均を下回り県下市町で3番目に低い水準となっています。  
 今後は給与の適正化に努め、現在の水準を維持します。  
 なお、国家公務員の時限的な給与改定特例法による措置がない場合の参考値としては、94.4となります。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

兵庫県養父市

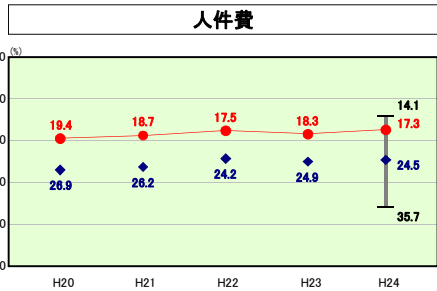
## 経常収支比率の分析

人口	26,238人	(H25.3.31現在)	実収支比率	-%
うち日本人	26,141人	(H25.3.31現在)	実収支比率	-%
面積	422.78	km <sup>2</sup>	実公債費比率	15.5%
歳入総額	21,754,802	千円	実負担比率	91.7%
歳出総額	20,734,963	千円		
実収支差	968,212	千円		
標準財政規模	13,352,790	千円		
地方債現在高	26,472,854	千円		

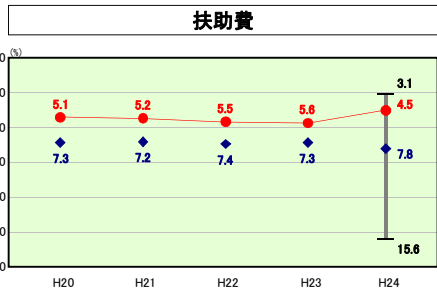
市町村類型	H20	I-1	H21	I-1	H22	I-1
(年度毎)	H23	I-1	H24	I-1		

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。



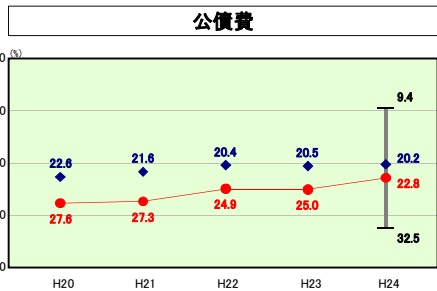
**類似団体内順位** 4/172 **全国平均** 24.8 **兵庫県平均** 26.2

**人件費の分析欄**  
 前年度と比べ1ポイント減少し、類似団体平均をかなり下っている状況です。今後も勤奨退職の促進と退職者の補充抑制による職員数の削減などを進め、「第3次養父市行政改革大綱」への取組を通じて人件費の削減に努めます。



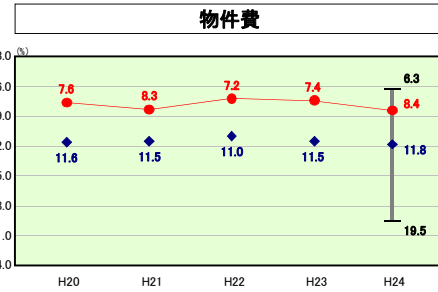
**類似団体内順位** 8/172 **全国平均** 11.2 **兵庫県平均** 11.5

**扶助費の分析欄**  
 児童福祉費や生活保護費の減により、前年度と比べ1.1ポイント減少しました。類似団体平均を下回っている水準であり、今後もこれを維持していくよう努めます。



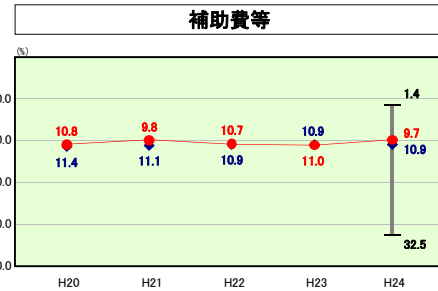
**類似団体内順位** 125/172 **全国平均** 18.8 **兵庫県平均** 21.6

**公債費の分析欄**  
 前年度と比べ、2.2ポイント下回ったものの、依然として類似団体平均を上回っています。これは、合併前後に実施した下水道整備事業、統合小学校建設事業等の地方債の償還金によるものです。今後は、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、建設事業に伴う新規に発行する5年間の起債総額を65億円以内に抑制し、計画的に繰上償還を実施していくことで公債費負担の削減に努めます。



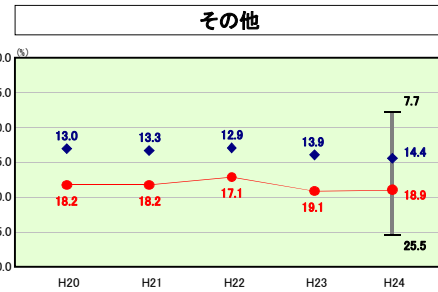
**類似団体内順位** 16/172 **全国平均** 13.3 **兵庫県平均** 11.0

**物件費の分析欄**  
 これまでから類似団体平均を下回る水準となっていますが、前年度と比較すると1ポイント増加しました。これは、施設の維持管理費の増加等によるものです。今後は、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、事業の統廃合及び効率化、施設の統廃合等により物件費の削減に努めます。



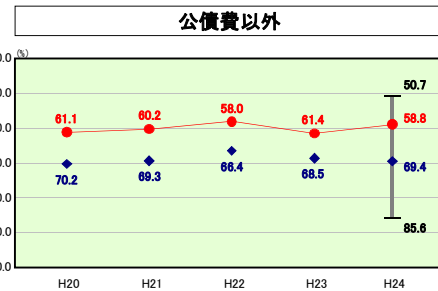
**類似団体内順位** 70/172 **全国平均** 10.1 **兵庫県平均** 9.3

**補助費等の分析欄**  
 類似団体平均とほぼ同じ水準なっていますが、前年度と比べ1.3ポイント減少しました。これは、南但ごみ処理場建設に係る事業負担金等が減少したためです。市民団体等各種団体への補助金は、審査委員会により抑制に努めており、今後も、一層の適正化を図ります。



**類似団体内順位** 155/172 **全国平均** 12.5 **兵庫県平均** 11.3

**その他の分析欄**  
 前年度と比べ0.2ポイント減少したものの、依然として類似団体平均を上回っています。これは、その他の中でほとんどを占めている繰出金によるものであり、集中的に整備を行った下水道整備事業等の公債費に伴うものが増加したことによるものです。今後は、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、下水道施設の統廃合や施設の保守管理の民間委託を推進し、負担の公平化を図り、事業運営の健全化に努めます。



**類似団体内順位** 6/172 **全国平均** 71.9 **兵庫県平均** 69.3

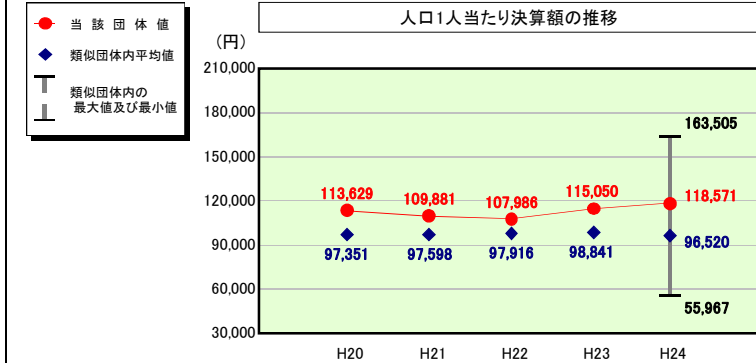
**公債費以外の分析欄**  
 前年度と比べ、全体的に減少しているため公債費以外についても2.6ポイント減少しました。今後も引き続き、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、事業の統廃合及び効率化等により更なる歳出の抑制を図ると共に、財源確保の強化に取り組み財政基盤の強化に努めます。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

兵庫県養父市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



### 人件費及び人件費に準ずる費用

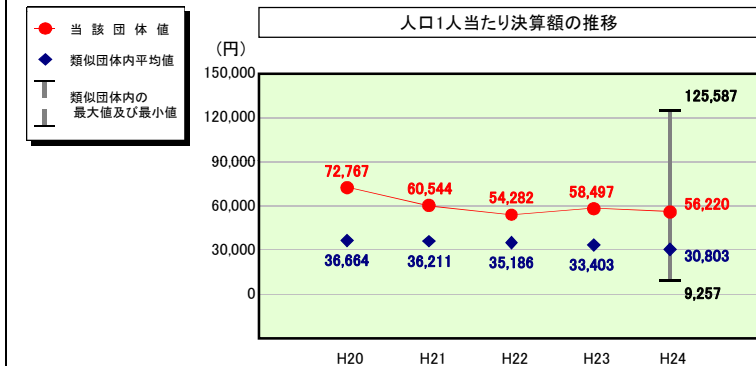
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,959,363	112,789	84,869	32.9
賃金(物件費)	423,050	16,124	6,996	130.5
一部事務組合負担金(補助費等)	7,370	281	8,876	▲96.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	780	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	78,726	3,000	3,514	▲14.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	92,945	3,542	1,798	97.0
▲退職金	▲450,376	▲17,165	▲10,311	66.5
合計	3,111,078	118,571	96,520	22.8

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.21	9.40	0.81
ラスパイレース指数	102.2	104.6	▲2.4

(注) 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。(公債費及び普通建設事業費についても同様)

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

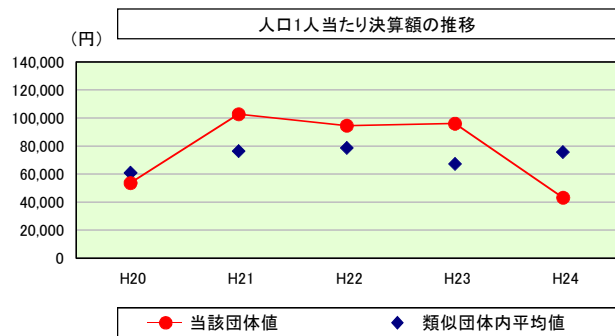


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	3,205,699	122,178	65,313	87.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	3,333	127	41	209.8
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	1,523,435	58,062	17,399	233.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	545,349	20,785	3,541	487.0
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	8,707	332	1,662	▲80.0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	10	-
▲特定財源の額	▲116,455	▲4,438	▲4,386	1.2
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲3,694,977	▲140,825	▲52,776	166.8
合計	1,475,091	56,220	30,803	82.5

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

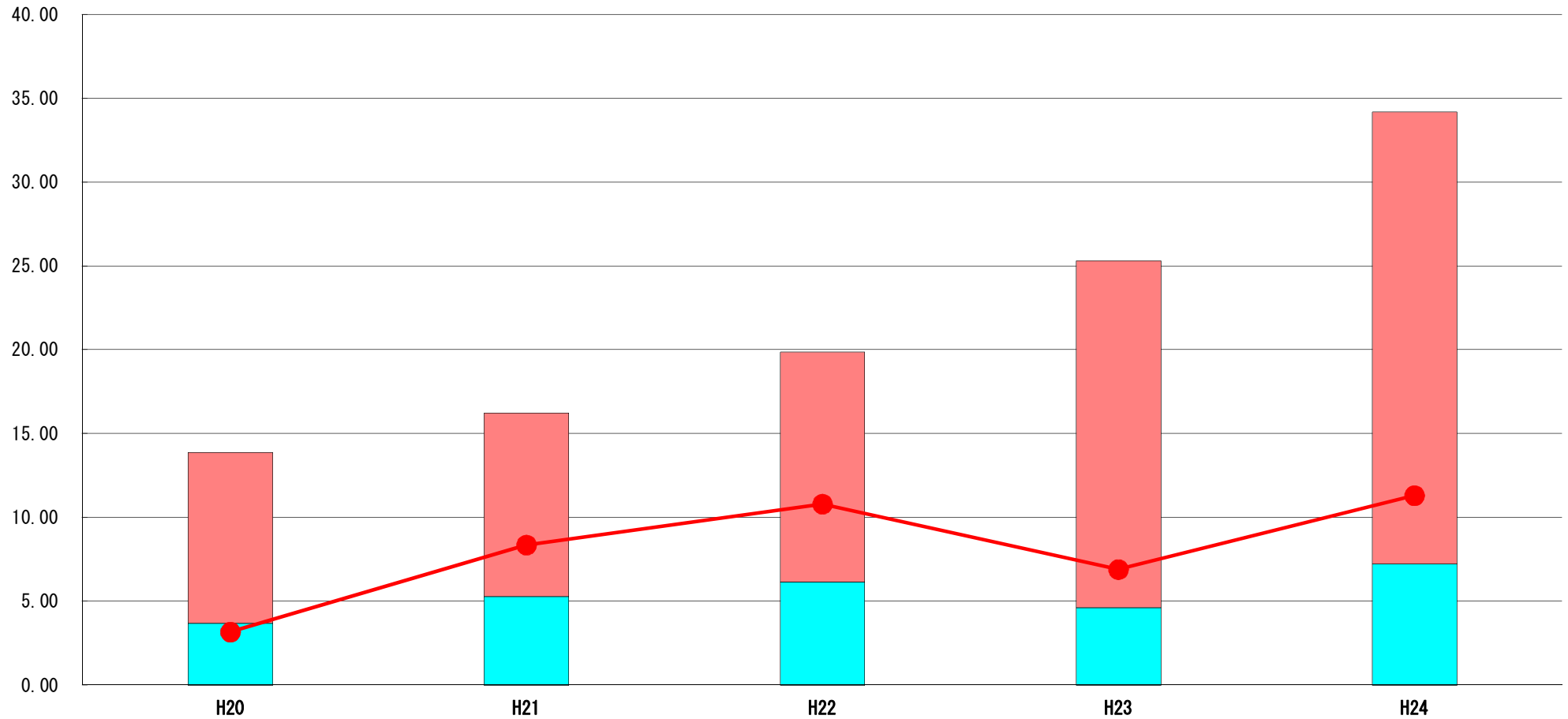
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H20	1,496,753	53,680	4.2	61,050	5.0	▲0.8
うち単独分	869,743	31,193	▲19.1	31,167	6.0	▲25.1
H21	2,827,624	102,733	91.4	76,282	25.0	66.4
うち単独分	1,416,924	51,480	65.0	41,092	31.8	33.2
H22	2,576,676	94,612	▲7.9	78,670	3.1	▲11.0
うち単独分	1,660,933	60,987	18.5	38,094	▲7.3	25.8
H23	2,561,644	96,042	1.5	67,201	▲14.6	16.1
うち単独分	1,849,549	69,344	13.7	35,210	▲7.6	21.3
H24	1,134,549	43,241	▲55.0	75,709	12.7	▲67.7
うち単独分	688,022	26,222	▲62.2	35,212	0.0	▲62.2
過去5年間平均	2,119,449	78,062	6.8	71,782	6.2	0.6
うち単独分	1,297,034	47,845	3.2	36,155	4.6	▲1.4

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）


平成24年度

兵庫県養父市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24
 財政調整基金残高		10.17	10.94	13.68	20.66	26.93
 実質収支額		3.71	5.31	6.18	4.65	7.25
 実質単年度収支		3.17	8.36	10.80	6.90	11.31

## 分析欄

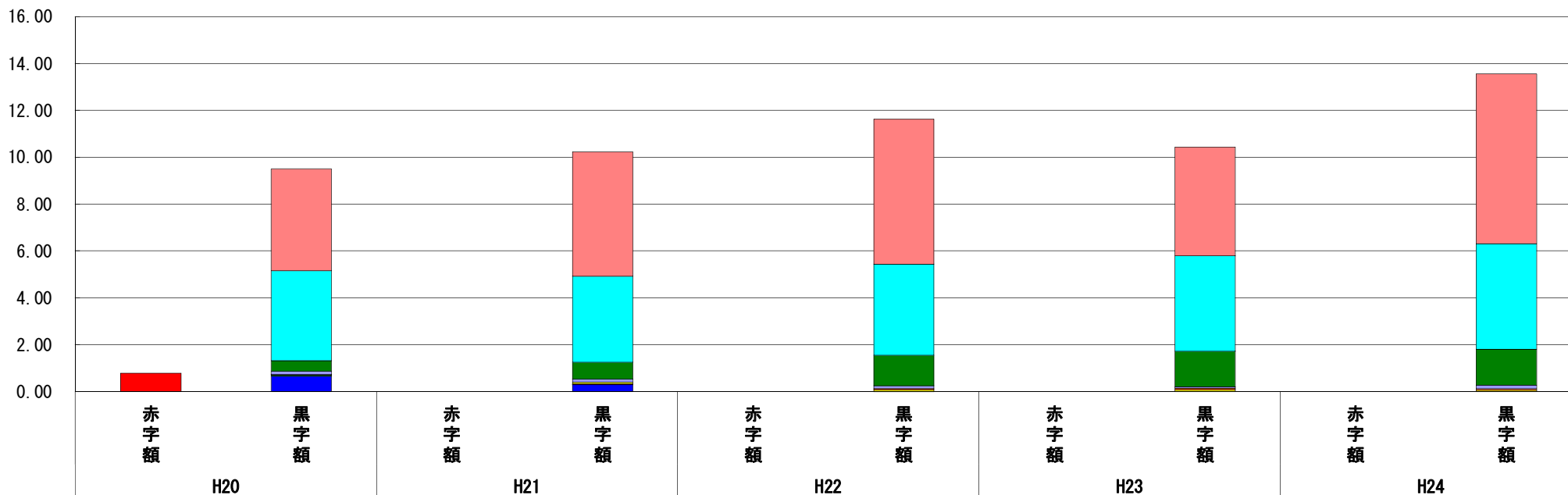
財政調整基金残高については、行革の推進やコスト削減などにより、計画的に基金を積み立てているため増加しています。実質収支比率、実質単年度収支ともに黒字で推移しており、概ね適正です。今後も安定的な財政運営に努めます。

## (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成24年度

兵庫県養父市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度					
	H20	H21	H22	H23	H24	
一般会計	4.35	5.31	6.18	4.65	7.25	
水道事業	3.83	3.67	3.89	4.08	4.50	
国民健康保険特別会計	0.46	0.73	1.31	1.50	1.54	
介護保険特別会計	0.13	0.13	0.11	0.07	0.16	
後期高齢者医療特別会計	0.01	0.00	0.05	0.06	0.06	
氷ノ山国際スキー場事業	0.02	0.07	0.08	0.09	0.06	
簡易水道事業	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00	
下水道事業	0.03	0.02	0.01	0.00	0.00	
その他会計（赤字）	▲ 0.80	-	-	-	-	
その他会計（黒字）	0.67	0.30	0.00	0.00	0.00	

### 分析欄

すべての会計において、歳出の削減に努めていることや一般会計の繰出金等により、平成21年度以降、赤字決算の会計はありません。今後も、引き続きコスト削減等に努め、安定的な財政運営を行います。

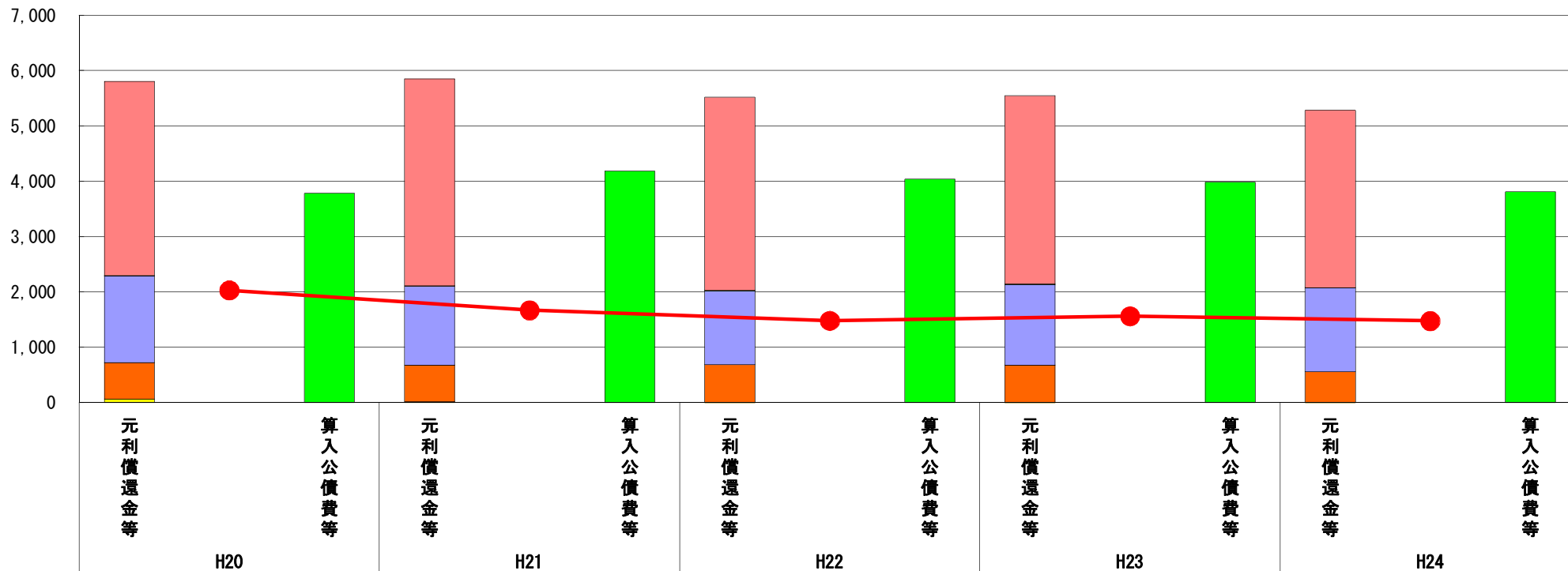


# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

兵庫県養父市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
元利償還金等(A)	元利償還金		3,514	3,744	3,490	3,400	3,206
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		10	10	10	10	3
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		1,567	1,422	1,337	1,455	1,523
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		658	665	673	674	545
	債務負担行為に基づく支出額		64	14	10	7	9
	一時借入金の利子		0	0	0	-	-
算入公債費等(B)	算入公債費等		3,784	4,188	4,041	3,986	3,812
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		2,029	1,667	1,479	1,560	1,474

## 分析欄

元利償還金と公営企業債の元利償還金に対する繰入金が大きく占めています。これは、過去に行った投資に対する元利償還金ですが、平成17年度から実施している繰上償還により減少傾向となっています。今後も、計画的に繰上償還を実施し、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、新たな借入の抑制に努めます。

※平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

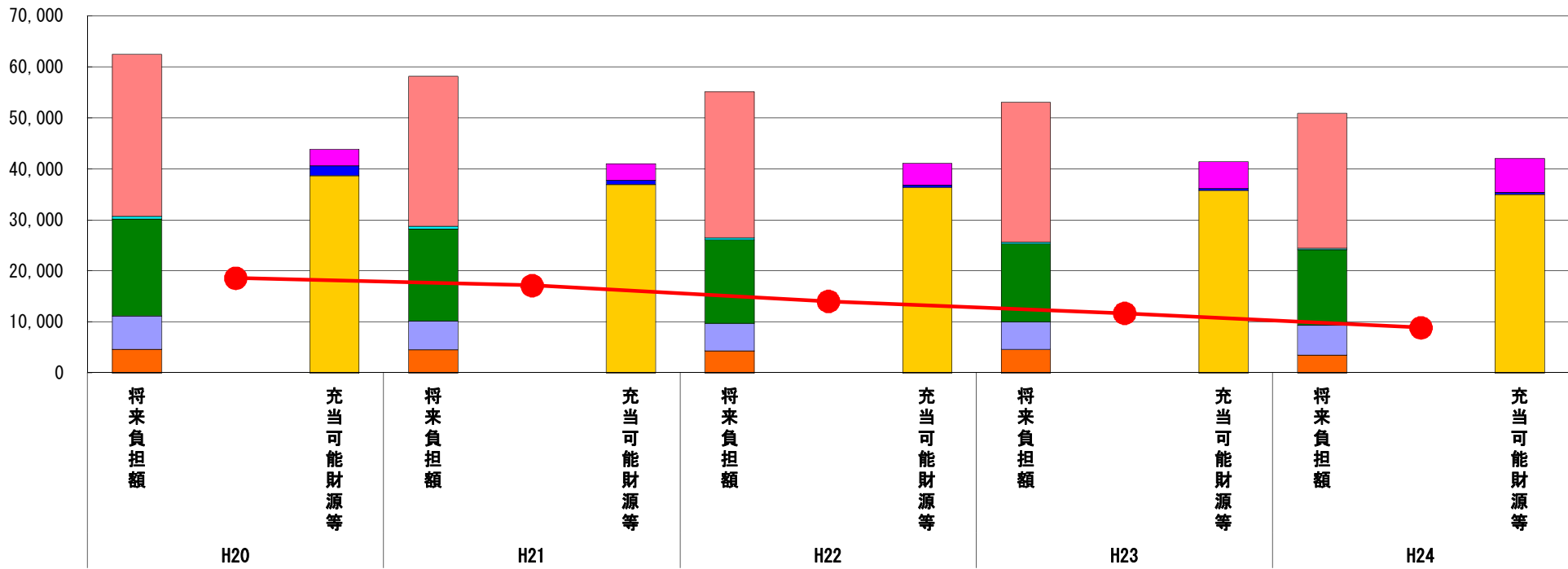
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

兵庫県養父市

(百万円)



分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		31,720	29,391	28,636	27,422	26,473
	債務負担行為に基づく支出予定額		531	487	393	348	292
	公営企業債等繰入見込額		19,011	18,069	16,415	15,311	14,826
	組合等負担等見込額		6,525	5,681	5,336	5,405	5,805
	退職手当負担見込額		4,674	4,548	4,368	4,622	3,544
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		3,223	3,246	4,206	5,191	6,649
	充当可能特定歳入		1,917	856	497	428	380
	基準財政需要額算入見込額		38,740	36,941	36,399	35,786	35,048
(A) - (B)	将来負担比率の分子		18,581	17,132	14,046	11,703	8,863

**分析欄**

一般会計等に係る地方債の現在高と公営企業債等繰入見込額が大きく占めています。これは、過去に行った投資に対する元利償還金ですが、平成17年度から実施している繰上償還により減少傾向となっています。

基金については、行革の推進やコスト削減などにより計画的に積立を行っており、増加傾向となっています。

今後も、計画的に繰上償還を実施し、「第3次養父市行政改革大綱」に基づき、新たな借入の抑制に努め、地方債残高の削減に努めます。

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。